

上勝町以外にゼロ・ウェイスト宣言済又は積極的なゴミ対応を行う代表的な自治体一覧

市町村	ゼロ・ウェイスト宣言	主なゴミ処理の取り組み
福岡県大木町	○	2008年3月、上勝町に次いで2番目のゼロ・ウェイスト宣言都市。2016年度までにごみを焼却・埋立処分しない町を目指す <a href="http://www.town.ooki.lg.jp/kankyo/8/1422350574211.html">http://www.town.ooki.lg.jp/kankyo/8/1422350574211.html</a>
神奈川県葉山町	○	2008年6月にゼロ・ウェイスト宣言、2029年までにゴミゼロを目指す。2018年由比ガ浜で打ち上げられたクジラの胃からプラスチックごみが発見されたことをきっかけに「かながわプラごみゼロ宣言」に賛同、2030年までの廃棄プラごみゼロも目指す。 <a href="https://www.town.hayama.lg.jp/soshiki/kankyou/1/1/index.html">https://www.town.hayama.lg.jp/soshiki/kankyou/1/1/index.html</a>
熊本県水俣市	○	2009年11月に水俣病での経験から豊かな自然と共に生きるという意思の下、宣言を発表。2026年までに焼却や埋立に頼らないまちづくりを目指す。 <a href="https://www.city.minamata.lg.jp/kankyo/kiji00377/index.html">https://www.city.minamata.lg.jp/kankyo/kiji00377/index.html</a>
奈良県斑鳩町	○	2017年5月にゼロ・ウェイスト宣言、2027年までにごみを燃やさない、埋め立てない町を目指す。 <a href="http://www.town.ikaruga.nara.jp/0000000728.html">http://www.town.ikaruga.nara.jp/0000000728.html</a>
福岡県みやま市	○	2021年に宣言、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指す。 <a href="https://www.city.miyama.lg.jp/s030/shisei/100/150/030/gaiyouban.pdf">https://www.city.miyama.lg.jp/s030/shisei/100/150/030/gaiyouban.pdf</a>
鹿児島県大崎町	○	平成18～29年の12年連続でリサイクル率トップ。焼却に頼らない低コストな廃棄物処理システムを目指す。大崎町のリサイクルシステムはゴミ減量による処分場の延命化にも繋がるため、JICA経由でインドネシアのデポック市へ5年間に渡りノウハウを伝えた。 <a href="https://www.town.kagoshima-osaki.lg.jp/so_densan/kurashi/gomi/index.html">https://www.town.kagoshima-osaki.lg.jp/so_densan/kurashi/gomi/index.html</a>
神奈川県逗子町	○	モノの無駄遣いをせず、リデュース・リユース・リサイクルなどの7Rを進める。葉山町と同じく「かながわプラごみゼロ宣言」にも賛同。 <a href="https://www.city.zushi.kanagawa.jp/syokan/sigen/p04852.html">https://www.city.zushi.kanagawa.jp/syokan/sigen/p04852.html</a>
香川県三豊市	×	ゴミを焼却しない日本初のトンネルコンポスト施設を運営。燃やす処理がないために、二酸化炭素の発生を抑制するだけでなく、焼却灰も発生しないため、多くの自治体が同施設の見学に訪れている。 <a href="https://www.city.mitoyo.lg.jp/material/files/group/6/201112_8-9.pdf">https://www.city.mitoyo.lg.jp/material/files/group/6/201112_8-9.pdf</a>
鹿児島県志布志市	×	大崎町と共同でリサイクルセンターを運営。市内に焼却炉がなく、全量埋め立て処理する事になるため、28品目にわたる分別回収の徹底によりごみの減量化に取り組む。